|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(17)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年4月27日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  イザヤの預言と産業人(イザ6:1-13) | △レムナント伝道学  契約の核心(イザ6:13) | | △核心/Rt-Day  5月学院福音化 | | △散らされた弟子たち  契約を握った人々  (イザ7:14) |
| □序論  1.朝にゆっくり呼吸して力を受けて答えが出る時まで7やぐらを味わう祈りを始める。昼に7旅程を進む。すべてを受容、超越する祈りを継続すべき。他の人を生かさなければならないので7道しるべを進むべき。多くの人に答え(解答)を伝達すること  1)御座の祝福が私に臨む。  2)これになってこそ、時空超越を理解  3) 237-5000が恵みを受けるようになる  2.時刻表  1)わかる人を237がある強大国に奴隷として、捕虜として。  2) 5000種族がいるため、暗闇が覆われたところに送った。  3)神様がローマに送って、すべてのヨーロッパの門をみな開いた  3.今-多民族時代1) AI時代2)グローバル時代3)宇宙時代  △イエスが40日間、神の国のことを説明。落胆せずに力を養いなさい。  □本論  1.イザ6:1-13 1)御座の力を見るように  2)神様がみことばを与えられて  3)あなたがする祈りと契約は次世代にみな成し遂げられる  2.イザ7:14 　　1)人間には、サタンに勝つキリストが必要だ。  2)御名が  3)インマヌエル。主の御名によって。  3.イザ40:1-31 　1)主のみことばは永遠に立つ。  2)サタンにだまされてはならない。  3)主を待ち望む者は新しい力を得る  4.イザ43:18-21 1)時刻表になれば荒れ地に川が、2)海に道が、  3)時になれば、万物が主をほめたたえる  5.イザ60:1-22 　1)主の光が臨んだので起きて輝け。  2)遠方からRTが起きて、  3)主が時になれば成し遂げられる  6.イザ62:6-12 　1)見張り人として  2) 24、25、永遠 終日終夜主を休ませてはならない  3)大路を整え、万民のために旗を揚げなさい。  237-5000に行く。  7.ダニ1:8-9  1)心を定めたダニエル。王を動かす答え  2)三人の同僚 主が私たちを救い出されなくても、私たちは偶像を拝むことはできない。  3)エステル 死ななければならないのでしたら、死にます。「このときのために、あなたを神様が備えられた」  △朝、昼、夜に少しだけ祈りなさい。必ず力が生まれて、答えが出て来て、必ず答えが来る。すると、他の人を生かす解答を与えることができる。私の中に、そのときから三つの庭ができる。 | □序論\_苦しみ  このようなとき、どのようにすべきなのか。今、イスラエルは「捕虜」になった状態で捕虜なることを預言した。  □本論  1.奥義-イザ6:1-6御座-御使い  1)永遠-御座と御使い、神様は永遠だ。  2)背景-私たちの背景だ。  3)地の果て-地の果てまで働くことができる私たちの奥義だ。  答え-答えが出てくる時までしてみなさい。これが奥義だ。御座の答えが出て来て、目に見えない御使いが助ける。その答えが出てこないと揺れるのだ。だまされてはならない。  2.個人化-召しイザヤ6:8 - 「私を送ってください」  1)天命　　2)召命　　3)使命  応答-まことの応答は神様がされる。応答が来るように祈りなさい。  3.目標(イザ6:13)より大きな答え  神様の目標である、もっと大きな答えが残っている。イザ6:13だ。  1)切り株運動をしなさい。  2)新芽が起きる。  3)森を成し遂げるようになる。  解答-解答が出て来るように祈りなさい。これが集中祈りだ。病んでいる者は、私の病気が思い出せないほど深く入りなさい。それが呼吸だ。朝、昼、夜、24時間がある。  □結論  Nobody-Everybody -だれも助ける者がないが、この力ですべての人を生かすようになる。  Nothing-Everything -私たちには何もないが、すべてを生かすようになる。  △三つの庭を作りなさい。私たちの教会に患者が集まって来るように、多民族が集まるように、レムナントが次世代が集まるように、私たちの事業をそのように作る必要がある。 | | 7やぐら 24 7旅程 25 7道しるべ 永遠  3集中(個人)力と答えを受ける時までが基準だ。  3セッティング(金土日時代)応答が来る。  3答え(三つの庭)解答を与えることができる。  レムナントは学業に御座の力が臨む。すると、神の国が臨むようになって、神の国のことが起こる。  このときから、未来が見える。WIOS神様がともにおられる作品が出て来て、OURSただ、唯一性、再創造のシステム、作品が作られる。すると、見張り人、3職務キリストの大使になる。それで、霊的サミットとして出て行けば良い。エルサレムを離れずに父の約束されたことを待ちなさい。  △呼吸で脳を生かして、病気を治すことができる。呼吸で私の考えをなくして、神様のみことばだけを握るべきだ。  1課 三つの祭り  1.背景　1)過越祭-羊の血を塗る日、出エジプト  2)五旬節-荒野で50日ぶりに穀物を収穫した。  3)仮庵祭-穀物を収穫して倉庫に保存した。  2.意味　1)救い-キリストの血で救い　2)力-聖霊が力で働き  3)背景-御座が私たちの背景  3.今　1)使1:1-8 　2)使2:1-13祈るとき、このまま神様の力が働く  創1:27、2:7、2:18これが私のいのち、たましい、生活の中に刻印されなければならない。  結論-みことば成就、祈りの答え、救いの働きは今も起こっている。そちらへ行けば良い。明日、礼拝をささげて、すべてを終わらせなければならない。  2課 荒野運動  1.モーセ五書-創(人間のすべての問題の始まりと答え)、出(解放、荒野40年の間に与えられた契約の箱、幕屋)、レビ(礼拝と祈り)、民(選ばれた民と12部族)、申(刻印)  2.荒野であったこと　1)三つの祭り　2)幕屋　3)契約の箱  3.申6:4-9この答えが刻印されて外に出て行けば無条件に勝利  3課ヨシュア、カレブ-次世代準備  1.民14:1-10 10人x(世論)、契約を握ったヨシュアとカレブ  2.ヨシ1:1-9世代交代　1)ヨシ1:1-2ともに  2)ヨシ1:3-4その土地をすでに与えた。  3)ヨシ1:8-9雄々しくあれ、恐れてはならない。  3.ヨシ14:1-15契約で未来準備  4課ヨルダン事件  1.紅海-民(RT)は見ることができなかったのでヨルダンを渡りなさい  2.契約の箱-神様のみことばが臨めば、働きが起こる。  3.記念碑-次世代が尋ねたら説明しなさい。 | | 霊的問題があることをすぐに話さない。-霊的な力は全くない。(霊的サミット)  □本論  1.王の霊的問題を解決した。(ダニ1:8-9)  1)世界を動かすバビロン、ネブカドネツァル王を癒やし  それゆえ、これを(霊的問題、霊的な力)知らなければならず、7.7.7やぐら、旅程、道しるべを継続しなさい。  2)ベルシャツァル  3)ダレイオス  2.国家問題が解決できないと(ダニ3:8-24作る)  1)偶像崇拝の理由を知っていること-サタンのしわざ  2)王の考えも分かる。これを持って政治をするということ  3)これを知っている三人の同僚が心を定めた。  3.個人(権力者)にある霊的問題（ハマン)  権力ができれば人が狂うのだ。サタンが捕らえるから、おかしなことをする。  1)エス2:10 「絶対にユダヤ人であることを話してはならない」  2)エス4:1-16 「今、話しなさい」「死ななければならないのでしたら、死にます。私のために断食して祈ってください」  3)プリムの日  今はよりひどい(霊的問題、霊的な力)。飢え渇いている時代だ。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(17)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年4月28日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第17週  三位一体の神様と永遠の答え(使1:1-8) | | △聖日１部  神様がお与えになった最高の恵み(ロマ5:1-8) | | △聖日２部  死といのち(ロマ6:23) | |
| □序論  △使1:1-8聖書で最も重要な部分。旧約聖書は預言書、これは成就したことを話す。残りの聖書は証拠。三位一体の神様と永遠の答えを持って聖日に答えを受けるか、質問を握って行きなさい。レムナントが霊的力を受ければ、学業も生かされる。  □本論  1.三位一体-聖霊  1)創1:1 - 「はじめに神が天と地を創造された」創造の力  2)創1:3 - 「光、あれ」  3)創1:27 -私たちの中に神のかたちを、いのちを植えられた。  4)創2:7 -アダムにいのちの息を吹き込まれた。  5)創2:18 -生活の中に神様がエデンの祝福で働き  2.神様の時刻表  1)ロマ16:25 世々にわたって隠されたこと  2)ロマ16:26 今隠されたこと  3)ロマ16:27 永遠にあること  3.私たちに力で働き  1)ネフィリム-聖霊満たし-ネフィリムは３団体とシャーマン。サタンの霊を受けた。ネフィリムと聖霊の戦い。ネフィリムに勝つ力が出て来る。  2)知恵-ここで世の中生かす知恵が出てきて、力を与えると言われた。  3)癒やし-私と世の中を癒やす力が出て来る。  □結論  1.味わい(24)-3集中 私たちに与えられた時間は24しかない。それで3集中するのだ。  2.待つ25 (神の国)、(こと)-3セッティング(やぐら)私たちは25を待つ。これが御座の祝福で、神の国のことだ。このとき、やぐらが作られる。その中にはプラットフォーム、光を放つ見張り台、人を生かすことができる疎通できるアンテナがある。  3.挑戦(永遠)-3答え(絶対やぐら)世の中を生かす驚くことが起こる挑戦だ。このとき、永遠の答えが来る。そうすれば、人々が一番嫌う３答えが来る。問題と葛藤、危機が来るが、それが答えだ。本当の答えは、その中にある。  △7.7.7-目を開けば7.7.7やぐら、旅程、道しるべ祈りを始めなさい。最も免疫力を養うのは、ゆっくり長く呼吸すること。聖日に終日礼拝をささげる中で深い呼吸、祈りの中で、ほとんどすべての病気は良くなる。これを分からなければ5千種族を生かせない。私たちが力を受ければ、霊的力が職場、産業場に現れて、伝道の門が開かれる。すると、私たちの学業と産業は３セッティングになる。やぐらがあってこそ、光を放つ。この祈りを継続すれば、３答えが来るが、より大きな答えが残っている。私が神様から受けたことを他の人に与えなければならないと、絶対やぐらが建つのだ。 | | □序論  1.オリーブ山に呼ばれた理由  1) 7やぐら-三位一体の神様、御座の力でともに、過去・現在・未来責任、5力、サタンに勝つ力、未来を生かす力、三つの庭を作る力  2) 7旅程-三位一体、10土台、10奥義、5確信、9流れ、62一生の答え、御座のキャンプ  3) 7道しるべ-カルバリの丘、オリーブ山(ミッション)、マルコの屋上の部屋(力体験)、アンティオキア教会(使命)、アジア(答え)、マケドニア(ターニングポイント)、ローマ  2.パウロがいのちをかけてローマに福音を伝えた理由-霊的伝染病が強大国を通して全世界に回るため  1)ヨセフ-エジプトのわざわいを止める(創41:38)  2)パウロ-ローマも見なければならない(使19:21)  3)ダニエル-バビロンに神様の力が証しされるべき  3.福音でなければならない理由  1)福音の重要性-運命をひっくり返すこと、御座の力を味わうようにさせること、世界のわざわいを止めることが福音  2)福音-信仰で受ける救い、キリストでなければならない(ロマ4章、5:8)  3)福音の力-福音を悟ればすべてが終わり。御座、キリスト、三位一体の神様の力で世の中を生かすことができる。5力が与えられる。  □本論\_三つのわざわいを止める者(ロマ5:1)  1.時代のわざわいを止める証拠を握って行きなさい  1)創3:15握ったヨセフ　2)創6:14握ったノア  3)出3:18血のいけにえ、主がともにおられるという証拠を握ったモーセ  4)イザ7:14バビロンの捕虜になった時  5)マタ16:16ローマに属国になった時  6)ロマ1:16-17ローマに向かってパウロが言ったことば、この証拠を握ったルター  △キリストの血によって、私のすべての病気、弱さを洗ってください。皆さんの人生は変わる。  2.国家のわざわいを止める証拠を握って行きなさい。  1)弟子1人がエジプトとイスラエルを生かした。  2)バビロンとイスラエルを生かした。  3)ローマ、イスラエル、世界を生かした。  3.次世代を生かす証拠を握って行きなさい。  1)AD70、イスラエル滅亡-証拠を持った者を通して次世代が生かされた。  2)AD313年ローマのキリスト教国教宣言-証拠を持った者を通して世界福音化  3)流浪の民時代-証拠を持った者を通して世界福音化  △金土日時代を開いて、三つの庭を作って、皆さんのミッションを証拠として伝達しなさい。私の中にやぐら、旅程、道しるべを作って、証人として立ちなさい。  □結論  1.神様が与えられた最高の恵みの日-福音を悟った日  2.三位一体の神様がともにおられ、御座の力で、時空超越する答えを与えられて世界を生かすようにされる  3.神様が当たられるミッション発見する週 | | 契約を正確に握れば、答えはすぐに始まって、神様が目に見えないように霊で働かれる。教会に通う人もいるが、弟子もいる。弟子は、神様のみことばと祈りの力を持って生きていって伝道する。しかし、伝道弟子に与えられるメッセージがある。死か、いのちかだ(ロマ6:23)。  本文-緊急な状況  ルカ23:28　あなたの子どもたちのために泣きなさい。  ヨハ21:15-18　子羊を飼いなさい。  マタ24:1-14　いろいろなことがみな起こるが、すべての民族に福音が証しされた後に終わりが来る。  使1:6-7、8　イスラエルの回復は父に任せて、ただ聖霊に満たされて力を受けて証人  AD70年～1948年イスラエル滅亡、次世代の苦難  弱点を握ろうと律法争い　救われたと罪を犯すx　罪とサタンの手から解放された。  □序論\_あらかじめ準備  1.全世界の問題  1)強大国-無条件征服　2)後進国-迷信、憑依  3)イスラエル(教会) -力がない。  2.答え  1)Ⅱコリ10:4あなたの中にあるサタンの要塞を打ち倒しなさい。  2) 7やぐら、旅程、道しるべに変えてしまいなさい。  3)地の果てまで証人  3.準備-皆さんが答えを受ければすべての問題解決  1) 3集中(一日30分)  2) 3セッティング(プラットフォーム、光を放つ見張り台、癒やしと疎通するアンテナ)  3) 3答え(問題-答え、葛藤-更新、危機-機会)  △5千種族は、ほとんど病気になっている。彼らに根本の力が必要だ。祈りと呼吸を意識してすべき。24することができる人が、本当に祈るように助けてあげなければならない。  □本論  1.金土日時代を開いて解放させなさい。  1) Healing(個人化-食べ物、運動、医師の話、呼吸、祈り)  2)タラント(必読書-みことば、偉人-キリスト、三つの祭り、祈り、ただ、唯一性、再創造)  3)流れ(みことば、祈り、伝道の流れ確認)  2.三つの庭(癒やし、異邦、会堂)作って解放させなさい。  1) 24することができるように　2) 25自ら答えを受けるように  3) 永遠という答えを持って出て行くように  3.237-5000種族を暗闇から解放させなさい。  1)世界教区を作りなさい。  2)大教区(副教役者が思う存分伝道、一つの国・一つの地域を完全に生かすように)  3)地域教区(レムナントと重職者- 70人と会堂)  △任職を受ける方々は一つの国、一つの地域、一人のレムナントを捕らえなければならない。最も大きな罪は福音を知らないこと、さらに大きな罪は違う福音を伝えること、さらに大きな罪は福音を妨げること  □結論\_ひとりいるなら、みな生かす。  1.最初の機会　2.最後の機会　3.永遠の機会  △どんな職業でも、いつも考えるべき。答え来なければ待ちなさい(使1:4-5、8) | |